

2-3 東北地方の水平歪

Horizontal Strain in the Tohoku District

国土地理院

Geographical Survey Institute

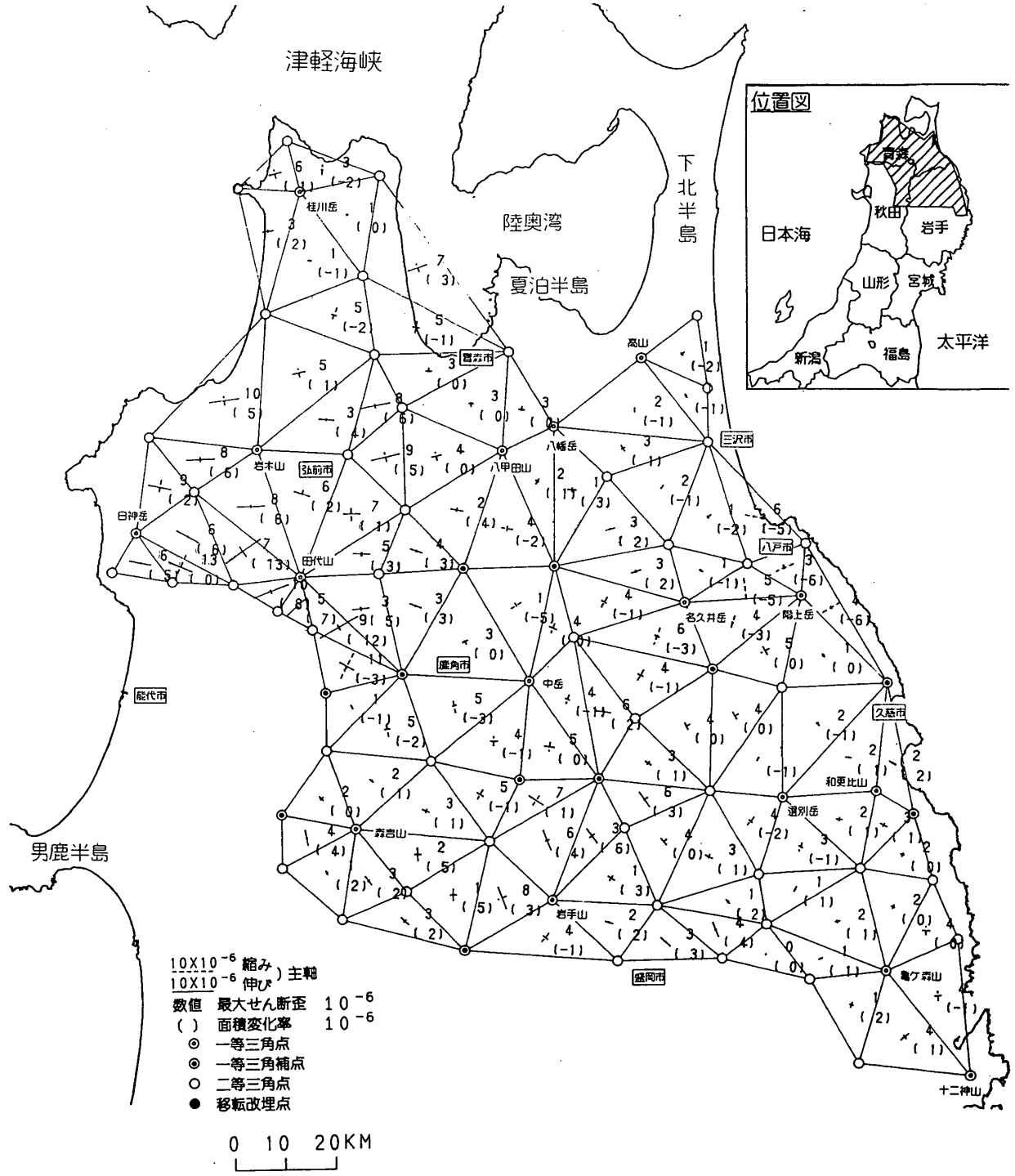
第1図、第2図は、東北地方北部の精密測地網一次基準点測量による水平歪である。第1図の能代市北方における、ほぼ東～西方向の伸びは、1983年日本海中部地震に伴う変動であろう。そのほかは、全体に伸びの傾向がみられる。第2図は、全般に北東～南西方向の伸びが卓越している。

第3図は、牡鹿地方精密辺長測量結果である。北東～南西方向の縮みが現れている。

参 考 文 献

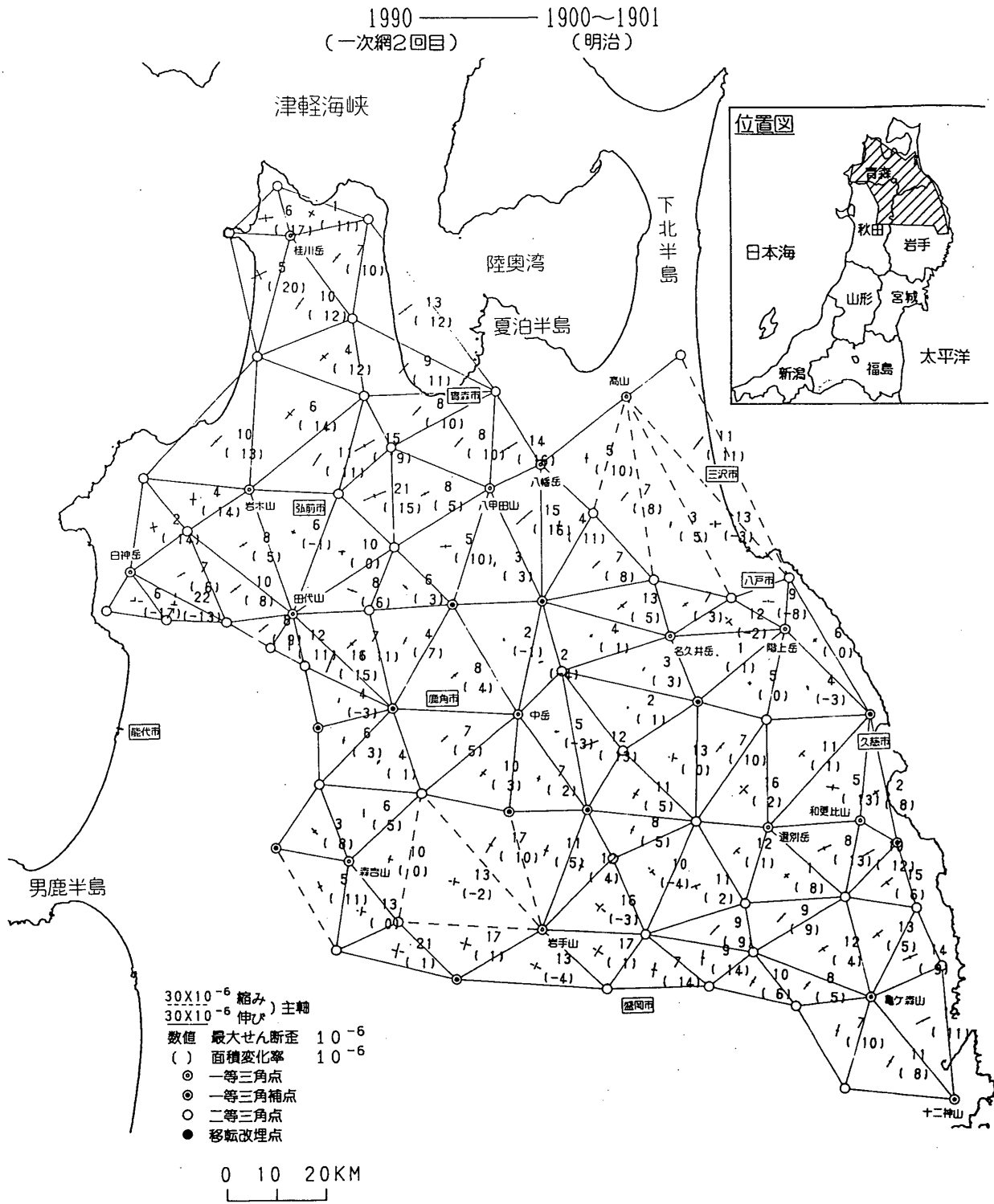
- 1) 国土地理院：東北地方の水平歪，連絡会報，28(1982)，41-52.
- 2) 国土地理院：東北・北陸地方の基線測量結果。連絡会報，29(1983)，24-28.
- 3) 国土地理院：北海道東部及び東北地方北部の水平歪，連絡会報，30(1983)，14-18.
- 4) 国土地理院：北海道・東北地方の地殻変動，連絡会報，40(1988)，8-11.
- 5) 国土地理院：東北地方の地殻水平変動，連絡会報，42(1989)，43-52.

1990 (一次網2回目) 1981~1982 (一次網1回目)



第1図 東北地方北部の水平歪 (1)

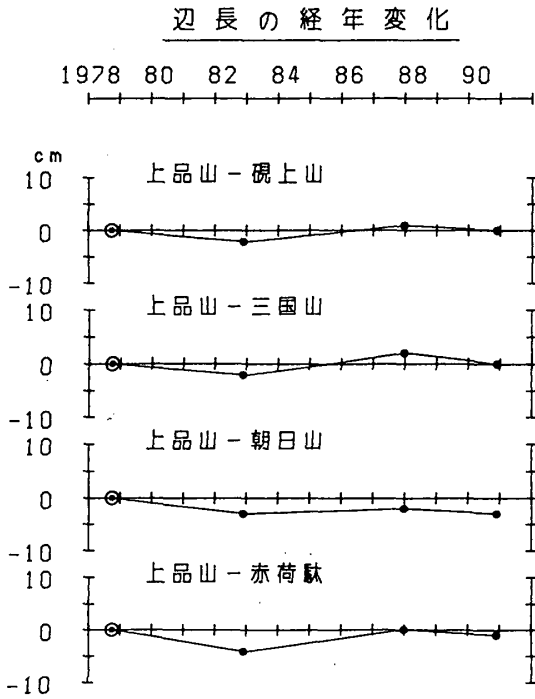
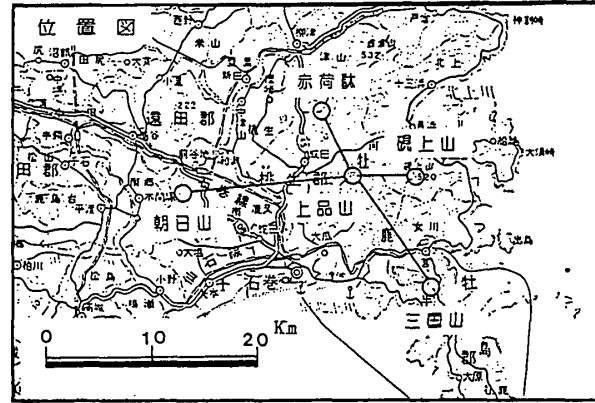
Fig. 1 Horizontal strain in the Northern Part of Tohoku District (1).



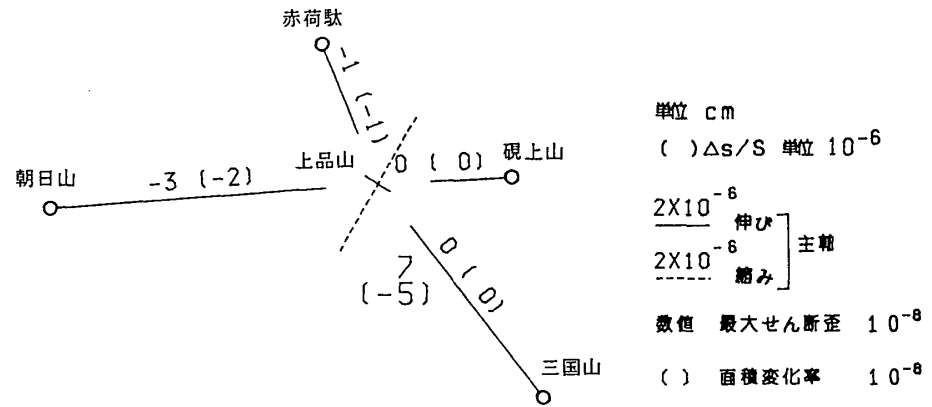
第2図 東北地方北部の水平歪 (2)

Fig. 2 Horizontal strain in the Northern Part of Tohoku District (2).

測定年月	1978	82	87	90
区間	8	10	11	10
上品山 ~ 硯上山	6,308. ^m 37	. ^m 35	. ^m 38	. ^m 37
上品山 ~ 三国山	12,688.49	.47	.51	.49
上品山 ~ 朝日山	15,549.18	.15	.16	.15
上品山 ~ 赤荷駄	7,046.42	.38	.42	.41



辺長変化・水平歪
1990.10 — 1987.11



第3図 牡鹿精密辺長測量結果

Fig. 3 Results of precise distance measurements in the Ojika baseline.